

平成26年度 事業報告

事業報告

自 平成26年4月 1日
至 平成27年3月31日

1 事業概要

当事業年度は、日本経済の回復基調が地方経済に十分に浸透していない状況の中で、群馬県においても引き続き予断を許さない財政状況のもと、ぐんま総合芸術推進事業など各種の文化振興施策が実施されました。

当事業団は、これら関連事業の受託と共に、文化芸術の振興や伝統文化の継承、奨学金貸与を通じた人材育成を目指し、次の事業を実施いたしました。

事務局事業では、例年の文化振興事業のほか、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録を記念した「絹の国から」演劇公演を開催し、2回目となる「GUNMAマンガ・アニメフェスタ」はマンガ、アニメーション、イラストの発表・表彰のほか声優トークショー、コスプレコンテスト、アニソンライブなどのイベントも企画し、いずれも好評を博しました。

また、県民会館事業では、快適で安全な施設運営を行うとともに、自主企画文化芸術鑑賞事業として「ポコポッテイトがやってきた」、「松竹大歌舞伎」、オペラ「王女イオランタ」等を開催しました。

一方、高等学校等奨学金貸与事業では、新たに、入学時に必要となる制服・教材等の購入費用を高校入学前に前倒し貸与できるよう制度の見直しを行った結果、予約採用者が前年比で3倍増となりました。

営業活動では、県内の企業・団体、学校及び幼稚園等に対し、県民会館の利用促進や公演事業の販売促進を行いました。また、文化庁の補助事業を活用し、「文化遺産を活かした地域活性化事業」で3事業、「劇場・音楽堂等活性化事業」で6事業を行いました。

この結果、増収対策や経費節減に努めたものの、当期経常収益は入場料収益や県補助金等の減収により、前年度に比して17,848千円(4.7%)減少し、経常費用も9,175千円(2.4%)減少しました。これにより、税引き後の当期一般正味財産増減額は、10,233千円の損失となりました。

2 対処すべき課題

(1) 事業財源の確保

当事業団の事業財源は、県や国からの補助金及び受託料がほとんどであり、経常費用の約7割を占めております。県等が引き続き慎重な財政運営を強いられていることから、事業収益の増収対策に取り組むほか、民間企業等からの受託事業や県民からの寄附金による事業も検討してまいります。

(2) 利用促進

県民会館の施設利用状況は、東日本大震災のあった平成23年度に大幅に落ち込み、以後回復基調にあるものの低迷が続いています。利用者サービスの向上、お客様の声への対応、広報・営業活動の充実など、様々な視点から利用者が県民会館を利用しやすい環境を作ってまいります。

(3) 群馬県民会館の次期指定管理者

平成27年度は県が県民会館の第3期指定管理者を募集する予定です。前回同様に、公益財団法人としての利点を活かし、公平・公正な管理運営を盛り込んだ事業計画書を作成してまいります。なお、平成30年度以降には高崎文化芸術センターや群馬県コンベンション施設の建設が予定されているので適切に対応してまいります。

(4) 高等学校等奨学金の回収業務

平成26年度(平成27年3月31日現在)の返還金滞納状況は、未納者数66人、未納額5,388千円、回収率(返還割合)87.54%となっています。今後、貸与額が増加するに伴い未納額も増加すると思われますので、未納者への家庭訪問、サービサーへの委託及び支払督促等も検討してまいります。

3 正味財産増減及び財産状況の推移(公益財団法人への移行後)

区分	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
経常収益	360,134 千円	377,982 千円	372,224 千円
経常費用	370,286 千円	379,461 千円	380,792 千円
当期経常増減額	△10,151 千円	△1,478 千円	△8,567 千円
当期一般正味財産増減額	△10,233 千円	△1,558 千円	△8,647 千円
一般正味財産期末残高	△8,450 千円	1,782 千円	3,340 千円
指定正味財産期末残高	1,280,106 千円	1,240,444 千円	1,175,176 千円

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

実施事業一覧

1 文化芸術の創造及び発信

(1) 『県民芸術祭』の企画運営

県民芸術祭運営委員会の開催	
県民芸術祭の円滑かつ効果的な運営を図るため、文化芸術団体・文化施設・報道機関の代表者と行政、学識経験者で構成する運営委員会を開催した。また、県民芸術祭を県民に周知するための広報を行った。	運営委員会 ◇期 日／平成27年3月20日(金) ◇会 場／群馬県生涯学習センター 第1研修室
県民芸術祭特別委員会の開催	
県民芸術祭に参加・協賛を希望する事業(団体)の審査を行った。	特別委員会 ◇期 日／平成27年3月6日(金) ◇会 場／群馬県生涯学習センター 第2研修室
群馬県展(美術展、書道展、写真展、華道展、大茶会)の運営	
美術、書道、写真、華道及び茶道に対する創造意欲と鑑賞力を高め、県民文化芸術の向上に資するため、群馬県展を開催した。また、各展覧会の企画・運営にあたっては下記の団体が主体的に実施した。	
【第62回群馬県写真展覧会】 (実施主体) 群馬県写真文化協会	◇期 日／平成26年9月29日(月)～10月5日(日) ◇会 場／群馬県庁県民ホール ◇展示数／371点 ◇入場者／13,220人
【第60回記念群馬県大茶会】 (実施主体) 群馬県茶道会	◇期 日／平成26年10月19日(日) ◇会 場／少林山達磨寺 ◇席 数／6流9席(高枝席1席を含む) ◇入場者数／3,167人
【第65回記念群馬県華道展覧会】 (実施主体) 群馬県華道協会	◇期 日／平成26年10月24日(金)～10月27日(月) ◇会 場／群馬県庁県民ホール ◇出版数／264瓶 ◇入場者数／2,828人
【第65回記念群馬県美術展覧会】 (実施主体) 群馬県美術会	◇期 日／平成26年11月15日(土)～24日(月) ◇会 場／群馬県立近代美術館 ◇展示数／938点 ◇入場者／10,942人
【第65回記念群馬県書道展覧会】 (実施主体) 群馬県書道協会	◇期 日／平成26年11月29日(土)～12月15日(月) ◇会 場／群馬県立近代美術館 ◇展示数／2,321点 ◇入場者／10,891人
第38回県民芸術祭 参加事業・協賛事業への支援	
【第63回連盟展】 (実施主体) 群馬県美術家連盟	◇期 日／平成26年6月25日(水)～7月2日(水) ◇会 場／前橋市民文化会館 ◇出演者／336点 ◇入場者／1,988人
【第37回群樹展】 (実施主体) 日本盆栽協会 群馬県支部連合会	◇期 日／平成27年1月23日(金)～25(日) ◇会 場／群馬県庁県民ホール ◇出演者／115点 ◇入場者／3,540人
【第54回群馬県合唱コンクール】 (実施主体) 群馬県合唱連盟	◇期 日／平成26年7月27日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館) ◇出演者／30団体 ◇入場者／2,200人
【第56回群馬県吹奏楽コンクール】 (実施主体) 群馬県吹奏楽連盟	◇期 日／平成26年8月2日(土)～6日(水)・10日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館) ◇出演者／122団体 ◇入場者／10,538人
【第38回ぐんまパレエフェスティバル】 (実施主体) 群馬県洋舞連盟	◇期 日／平成26年10月19日(日) ◇会 場／安中市文化センター ◇出演者／9団体 ◇入場者／700人
【第38回民族舞踊発表会】 (実施主体) 群馬県フォーク ダンス協会	◇期 日／平成26年11月23日(日) ◇会 場／伊勢崎市文化会館 ◇出演者／21団体 ◇入場者／1,100人
【第47回民謡民舞発表大会】 (実施主体) 群馬県民謡連盟	◇期 日／平成26年9月13日(土) ◇会 場／前橋市民文化会館 ◇出演者／93団体 ◇入場者／1,800人
【第34回群馬県邦楽協会定期公演】 (実施主体) 群馬県邦楽協会 ・上毛新聞社	◇期 日／平成26年10月5日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館) ◇出演者／8支部 16団体 ◇入場者／520人
【第51回群馬県吟剣詩舞道大会】 (実施主体) 群馬県吟剣詩舞道 総連盟	◇期 日／平成26年10月26日(日) ◇会 場／前橋市民文化会館 ◇出演者／29団体 ◇入場者／1,000人
【第15回日本舞踊協会群馬県支部公演】 (実施主体) 日本舞踊協会 群馬県支部	◇期 日／平成26年10月26日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館) ◇出演者／16人 ◇入場者／1,000人
等 全104事業	

(2) 県民文化を支える担い手の育成

第52回群馬県文学賞選奨 本県における文学活動の振興を図るため、1年間の文学各部門の創作活動の中から、特に優れたものを選奨し、表彰式及び作品集を刊行した。また、土屋文明記念文学館と共催し、今年度の受賞者による「受賞記念講演」を開催した。	■表彰式 ◇期 日／平成26年11月20日(木) ◇会 場／群馬県庁昭和庁舎正庁の間 ■受賞者・受賞作品 ○短歌／掛川真由美「あなたの椅子」(30首) ○俳句／川崎節乃「花の雨」(30句) ○詩／泉 麻里「野に咲く」(他4編) ○小説／米山誠優「積乱雲」 ○評論／國峰照子『『二十歳のエチュード』の光と影のもとに橋本一明をめぐる』 ○随筆／栗原直樹「榛名山麓はくぶつ日記」 ■受賞記念講演 ◇期 日／平成27年2月11日(水・祝) ◇会 場／群馬県立土屋文明記念文学館 ◇入場者／98人 ○短歌／掛川真由美「短歌と出会って」 ○詩／泉 麻里「ちょっとだけ 詩のはなし」 ○随筆／栗原直樹「いのちは不思議 榛名山に暮らすものたち」 ■受賞作品等ミニ展示 ◇期 日／平成27年1月31日(土)～2月27日(金) ◇会 場／群馬県立土屋文明記念文学館ロビー
第33回ぐんま新人演奏会 本県音楽界の新人に広く発表の機会を提供し、優れた音楽家を育成するとともに、本県音楽文化の振興を図った。群馬音楽協会と共催で実施した。 ぐんま新人演奏会の出演は、ぐんま新人演奏会公開オーディション(ピアノ、声楽、オーケストラ楽器、作曲の各部門)で選考した。	■公開オーディション 〔会場〕県生涯学習センター多目的ホール ◇平成26年8月19日(火)ーピアノ部門 参加者13人 ◇平成26年8月20日(水)ー声楽部門 参加者15人 ◇平成26年8月21日(木)ー作曲部門 参加者3人 オーケストラ楽器部門 参加者9人 ■演奏会 〔期日〕平成26年11月23日(日・祝) 〔会場〕ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出演者／11人 ○ピアノ部門 4人 ○声楽部門 4人 ○オーケストラ楽器部門 2人 ○作曲部門 1人 ◇入場者／508人
新進演奏家支援事業「グリーンコンサート」 ぐんま新人演奏会に出演した新進気鋭の若手音楽家に発表の機会を提供することにより、本県音楽文化の振興を図るとともに、音楽を通して県民が気軽に芸術にふれられる場を提供した。	■Opus.1 ◇期 日／平成26年9月19日(金) ◇会 場／群馬県生涯学習センター：多目的ホール ◇出 演／市川知佳(ピアノ)、岡田仁美(ソプラノ)、新山泰規(トランペット) ◇曲 目／バラード4番 へ短調 作品52 他 ◇入場者／250人 ■Opus.2 ◇期 日／平成27年2月20日(金) ◇会 場／群馬県生涯学習センター多目的ホール ◇出 演／田島史織(フルート)、豊田麻理奈(ソプラノ)、松野佑哉(ピアノ) ◇曲 目／ファンタジー 他 ◇入場者／210人
メディア芸術推進事業「第2回GUNMAマンガ・アニメフェスタ」 マンガやアニメーション制作の楽しさを広め、作品の発表機会を提供し、メディア芸術の向上と群馬から新しい才能の発掘を目指した。また、優れたメディア芸術作品の鑑賞機会とワークショップを開催することで、県内におけるメディア芸術の振興と普及を図り、魅力を県民に広く提供した。 会期中に神谷明声優トークショーやコスプレコンテスト、アニソンライブなどマンガやアニメに関わりの深いステージイベントや、つけペンワークショップなど参加型のイベントを実施した。	■子どもマンガ・アニメワークショップ ◇期 日／平成26年8月1日(金)、8月6日(水) ◇会 場／太田情報商科専門学校 東日本デザイン&コンピュータ専門学校 ◇参加者／69人 ■第2回GUNMAマンガ・アニメフェスタ作品展 ◇期 日／平成27年2月7日(土)・8日(日)2日間 ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)展示室他 ◇入場者／3,240人 ■授賞式 ◇期 日／平成27年2月7日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ■受賞者 ◇大賞／マンガ部門 大沢絵里奈「木も浮かれて手を生やす」 アニメーション部門 チーム秋の影「秋の影」 イラスト部門 のっぺい「セイレーン」 ◇優秀賞(各部門2人) ◇奨励賞(各部門3人) ■作品集 ◇発行日／27年2月3日(火) ◇発行部数／400部

山崎種二記念特別賞 本県文化芸術の振興・奨励、若手作家の発掘・育成を目的として、山崎種二記念特別賞を実施した。募集は県展出品公募と一緒に実施し、美術・書道・写真の各1点を表彰した(賞金あり)。	■表彰式 ○写真部門／平成26年10月5日(日) ○美術部門／平成26年11月23日(日) ○書道部門／平成26年12月13日(土) ※表彰は、県展各部門の表彰式の中で行った。 ■受賞者 ○写真部門／原澤 徹也「農婦」 ○美術部門／小林 永未子「少年の残像」 ○書道部門／倉林 紅瑤「尊による」
演劇「絹の国から」公演 「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録を記念して、富岡と伊勢崎の2会場で演劇「絹の国から」公演を行った。伊勢崎公演では、新たに「絹の国から 島村カイコ録」として島村を舞台にした物語とし、「絹の国から」本編へと続く脚本を作成、伊勢崎市内の小中学生によるリーディング公演を行った。 それにより、県民に演劇への参加・発表の機会を提供し、県内における舞台芸術の振興・発展を図るとともに、公演を通して、近代群馬の発展に寄与した養蚕・製糸、その時代の人々などを紹介することができた。	■オーディション 〔期日〕富岡 平成26年4月29日(火・祝) 伊勢崎 平成26年5月10日(土) 〔会場〕富岡市かぶら文化ホール、伊勢崎市境産業振興会館 〔申込者〕富岡 大人 15人 合格者 13人 子供 12人 合格者 11人 伊勢崎 33人 合格者 13人 ■キャスト練習 〔期間〕平成26年5月～8月 〔会場〕群馬県生涯学習センター、伊勢崎市境産業振興会館 他 ■公演 〔期日〕伊勢崎 平成26年7月26日(土) 富岡 平成26年8月17日(日) 〔会場〕伊勢崎市境産業振興会館、富岡市かぶら文化ホール 〔入場者〕伊勢崎 250人 富岡 650人
星空コンサート 星と結びつけた音楽鑑賞を通して、新人演奏家に発表の機会を提供し、県内における音楽振興を図ることを目的とし、さらに星や天体への興味関心を高めた。	◇期 日／平成26年12月12日(金) ◇会 場／群馬県生涯学習センター：プラネタリウムホール ◇出 演／・金澤 絢子(メゾ・ソプラノ) ・富岡 恵美(ピアノ) ◇入場者／160人

2 文化芸術を育む環境づくり

(1) 優れた文化芸術鑑賞機会の提供

オペラレクチャー「知っておきたいオペラ20選」vol.8,vol.9 著名なオペラを数回に分けて紹介する8、9回目。ウーロン亭ちゃ太郎をナビゲーターに、アリアや内容の解説を盛り込んだレクチャーコンサートを開催し、音楽文化の向上を図った。	vol.8 ◇期 日／平成26年7月13日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇出 演／ウーロン亭ちゃ太郎(構成・ナビゲーター)、青柳貴夫(テノール)、ちゃ太郎・オペラ・カンパニー ◇曲 目／オッフェンバック：天国と地獄 モンテヴェルディ：オルフェオ ◇入場者／277人 vol.9 ◇期 日／平成26年11月16日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇出 演／ウーロン亭ちゃ太郎(構成・ナビゲーター)、泉良平(バリトン)、ちゃ太郎・オペラ・カンパニー ◇曲 目／ロッシーニ：セビリアの理髪師 モーツァルト：フィガロの結婚 ◇入場者／382人
群響特別演奏会 著名なゲストと、群馬交響楽団による演奏会を実施し、音楽文化の向上を図った。	◇期 日／平成27年2月15日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇指 揮／渡邊一正 ◇ヴァイオリン／松山冨花 ◇ピアノ／田部京子 ◇曲 目／ヨハン・シュトラウスⅡ世：皇帝円舞曲 作品437 ブルッフ：スコットランド幻想曲 作品46 モーツァルト：ピアノ協奏曲 第21番 ハ長調 KV467 ◇入場者／953人
群響企画コンサート 〔森とオーケストラ〕 昭和の日に群馬の森で群響の野外演奏会を開催した。 〔群響サマーコンサート〕 毎年8月に開催される草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルの前夜祭として開催した。	◇期 日／平成26年4月29日(火・祝) ◇会 場／群馬の森野外特設ステージ ◇指 揮／松井慶太◇司会／阿形深雪 ◇入場者／9,000人 ◇期 日／平成26年8月16日(土) ◇会 場／群馬音楽センター ◇指 揮／アントニ・ヴィッド◇オーボエ／トーマス・インデアミューレ ◇曲 目／G. マーラー：交響曲 第1番より第2楽章「花の章」 他 ◇入場者／971人

県民音楽のひろば		
群馬交響楽団による演奏会を県内各地の文化施設7カ所で実施し、県民の音楽に対する関心を高め、本県音楽文化の振興を図った。		
①[玉村町文化センター]	◇期 日／平成26年6月29日(日)	◇入場者／693人
②[桐生市市民文化会館]	◇期 日／平成26年10月5日(日)	◇入場者／630人
③[伊勢崎市境総合文化センター]	◇期 日／平成26年10月18日(土)	◇入場者／316人
④[かぶら文化ホール]	◇期 日／平成26年11月30日(日)	◇入場者／896人
⑤[渋川市民会館]	◇期 日／平成27年1月12日(月・祝)	◇入場者／647人
⑥[利根沼田文化会館]	◇期 日／平成27年2月8日(日)	◇入場者／535人
⑦[榛名文化会館エコー]	◇期 日／平成27年2月11日(水・祝)	◇入場者／480人

(2) 子どもたちの豊かな心を育む文化芸術活動の推進

TBSこども音楽コンクール	
全国規模の小中学生を対象としたTBSの公開放送番組・こども音楽コンクールの地区大会をTBSと共催で開催した。	◇期 日／平成26年8月11日(月) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出演団体／38校 出演者／1,100人 ◇入場者／1,800人

(3) 県民文化を支える企業・団体との連携・活動支援

文化・芸術活動協力(共催・後援)	
実質的な共催者、あるいは後援による運営協力を行う中で、効果的な事業PRを図り、文化芸術活動参画者の拡大を助長する。	
[TOWA県民文化講座] 県民の教養・文化の高揚に資するため、東和銀行と共催して、各界エキスパートを招いての講演会を実施した。	◇期 日／平成26年7月5日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇講 師／森永卓郎(経済アナリスト) ◇演 題／日本を幸せにするこれからのライフスタイル ◇入場者／335人
[ディズニー・オン・クラシック 2014] 上毛新聞と共催で、ディズニーの名曲をオーケストラとブロードウェイで活躍するヴォーカリストで占める音楽会を開催した。	◇期 日／平成26年12月13日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇入場者／1,902人
[FMぐんま公開放送事業 シングアウト!ロッカーズ] 県内全域を対象とする「FMぐんま」と共同で、子供から大人まで参加できる200人のコーラス隊「シングアウト!ロッカーズ」を結成。プロの講師によるレッスン、リハーサルを経て発表を行い、この模様をFMぐんまの特別番組で放送した。	◇期 日／平成27年22日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出演者／Meg&Piano Koji、一般公募者 ◇入場者／1,300人
文化団体活動支援 (「群馬県文化協会連合会」事務局の運営)	
地域文化の再発見、文化の継承、新しい文化の創造を目的として活動している群馬県文化協会連合会の活動を支援した。また、県内各文化団体との連絡・調整、相談等に当たった。	
[群馬県文化協会連合会 総会]	◇期 日／平成26年6月24日(火) ◇会 場／群馬県生涯学習センター 多目的ホール ◇参加者／122人
[群馬県文化協会連合会 研究集会]	◇期 日／平成27年1月22日(木)・23日(金) ◇会 場／ホテル天坊(伊香保町) ◇参加者／193人
[地域文化フェスティバル] ①前橋地域文化フェスティバル	◇期 日／平成27年2月21日(土)・22日(日) ◇会 場／前橋市民文化会館 ◇出 演／舞台部門33団体・482人、展示部門31団体・289人 ◇入場者／舞台部門800人、展示部門650人 ◇内 容／舞台部門(民謡、舞踊、大正琴、邦楽、吟詠、フラダンス、合唱の発表) 展示部門(華道、書道、茶道、工芸、絵画、文芸の作品展示、呈茶サービス)
[地域文化フェスティバル] ②富岡甘楽広域圏地域文化フェスティバル	◇期 日／平成27年3月12日(木)～15日(日) ◇会 場／甘楽町文化会館 ◇出 演／舞台部門27団体・280人、展示部門18団体・224人 ◇入場者／舞台部門550人、展示部門750人 ◇内 容／舞台部門(民謡、舞踊、大正琴、邦楽、フォークダンス、フラダンス、合唱、ハンドベルの発表) 展示部門(書道、工芸、写真、手芸の作品展示)
参加団体会場費補助	
通年	
県域文化団体の文化芸術活動の振興と、県民芸術祭の活性化を図るために、会場費の一部を補助した。	

芸術・文化の街づくり活性化事業	■沿道花(プランター)の装飾事業[春] ◇期 日／平成26年5月18日(日) ■沿道花(プランター)の装飾事業[秋] ◇期 日／平成26年11月16日(日) ◇場 所／群馬県民会館ロータリー・群馬県民会館周辺自治会・商店街・群馬県立図書館・エフエム群馬等([春]・[秋])
県内文化芸術の主要な情報発信拠点である「群馬県民会館」周辺について、商店会、自治会、関係団体等と連携し、地域の活性化に向けた実践を進めるため、沿道花の装飾事業を実施した。	
企業(団体)協賛事業	通年
企業・民間団体等の支援を得て、優れた文化芸術に親しむ機会を創出するとともに、利用者の立場に立った文化的環境作りや、個性豊かな文化芸術事業の展開を図った。	

(4) 情報誌の発行

文化情報誌「文化通信」発行	◇期 日／2ヶ月に1回発行(5/23・7/25・9/25・11/21・1/23・3/20) ◇発行部数／120,000部(20,000部／1回) ◇配布先／一般、文化芸術団体、企業、市町村、文化施設、教育関係施設 等
県民の文化芸術活動の啓発・支援をするため、ベシシア文化ホールで開催される事業をはじめとして多様な文化情報を広く県民に提供した。	
「ホームページ」の運営	通年
WEB上で事業団概要や事業内容等を広報した。	

3 伝統文化の保存(守り)・継承(伝え)・発展(育てる)

(1) 現状把握・分析

伝統文化継承事業「ぐんま地域文化マップ」の運営	通年
地域の伝統文化情報を提供する「ぐんま地域文化マップ」(群馬県教育文化事業団ホームページ)の掲載情報を更新及び充実させ、地域文化振興に役立てた。	
伝統文化継承事業伝統文化継承委員会の開催	■第1回ぐんま伝統文化継承委員会 ◇期 日／平成26年4月23日(水) ◇会 場／群馬県生涯学習センター 第5研修室 ■第2回ぐんま伝統文化継承委員会 ◇期 日／平成27年1月28日(水) ◇会 場／群馬県生涯学習センター 第4研修室
伝統文化が継承されるための事業内容や支援について専門的見地から検討し、県内伝統文化の継承発展を図った。	
伝統文化継承事業ぐんまの伝統文化調査の追跡・補完	■実地調査 ◇期間／平成26年4月～平成27年1月 ◇内容／県内の伝統文化の状況を把握するため、調査員を調査地へ派遣し、11か所の詳細な実地調査を行った。 ■調査報告書の発行 ◇発 行 日／平成27年3月20日(金) ◇発行部数／300部
群馬の貴重な伝統文化を守り伝え、次世代に継承するため、県内の伝統文化の状況を把握し、また伝統文化継承に向けての基礎資料とするための調査を実施し、報告書を作成した。	
人形芝居連絡協議会・伝統歌舞伎保存協議会の出席	■平成26年度 ぐんま人形芝居連絡協議会総会 出席 [期日] 平成26年5月28日(水) [会場] 安中市松井田支所基幹集落センター2階営農指導室 ■平成26年度 群馬県伝統歌舞伎保存協議会理事会 出席 [期日] 平成26年6月4日(水) [会場] 沼田市白沢公民館 研修室
「ぐんま人形芝居連絡協議会」及び「群馬県伝統歌舞伎保存協議会」との協調を通じて県内伝統芸能の継承発展を図った。	

(2) 後継者育成と普及活動

小中学校伝統芸能教室	■「尻高人形」 ◇期 日／平成26年10月15日(水) ◇会 場／高山村立高山小学校 ◇入場者／337人 ■「八城人形」 ◇期 日／平成26年10月22日(水) ◇会 場／安中市立臼井小学校 ◇入場者／67人 ■「沼須人形」 ◇期 日／平成26年11月8日(金) ◇会 場／沼田市立多那小学校 ◇入場者／64人 ■「下牧人形」 ◇期 日／平成26年11月13日(木) ◇会 場／みなかみ町立新治小学校 ◇入場者／165人
【人形芝居】 小中学生に人形芝居の鑑賞・体験の機会を提供することにより、日本古来の伝統文化、伝統芸能への関心を高め、豊かな情操を養うことを目的に、人形芝居座の残る地域4か所で実施した。	

〔邦楽・日本舞踊〕 小中学生に邦楽(日本舞踊)の鑑賞・体験の機会を提供することにより、日本古来の伝統文化、伝統芸能への関心を高め、豊かな情操を養うことを目的に、県内1か所で実施した。	◇期 日／平成26年12月18日(木) ◇会 場／伊勢崎市民プラザ ◇参加者／伊勢崎市立坂東小学校6年生 ◇入場者／160人
伝統歌舞伎の祭典	
県内に残る伝統歌舞伎や子ども歌舞伎の発表の場を提供した。	〔期日〕平成27年1月17日(土) 〔会場〕ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇出演・演目／ 渋川子ども歌舞伎 「仮名手本忠臣蔵 七段目 祇園一力茶屋の場」 横室歌舞伎保存会 「絵本太功記 十段目 尼ヶ崎閑居の場」 水上歌舞伎保存会 「仮名手本忠臣蔵 七段目 祇園一力茶屋の場」 ◇入場者／784人

(3) 保存・継承・発展に向けた実践活動

伝統文化継承事業伝統文化継承モデル事業	
県内各地の伝統文化への関心を高め、また伝統文化を継承するための発展的な取り組みを行った。	
〔篠笛の技術講習会〕 民俗芸能に欠かせない篠笛の後継者育成と技術向上を図るため講習会を行い、団体間のネットワーク作りと情報交換の場を提供した。	■篠笛の技術講習会(初心者) ◇期 日／平成26年6月29日(日)、7月6日(日)・13日(日) ◇会 場／群馬県生涯学習センター 会議室 ◇講 師／岡部和彦(篠笛奏者) ◇参加者／23人 ■篠笛の技術講習会(中級者) ◇期 日／平成26年9月14日(日)・21日(日)・28日(日) ◇会 場／群馬県生涯学習センター 会議室 ◇講 師／岡部和彦(篠笛奏者) ◇参加者／22人
〔伝統文化継承ワークショップ〕 伝統文化の継承が中断しているが復活の気運のある地域を対象に、伝統文化継承に向けた意識の醸成を図るために意見交換や体験の場を設営した。	■津久田の獅子舞(渋川市) ◇期日／平成26年6月26日(木)、11月15日(土) ◇会場／津久田集会所 ◇講師／萩原京子(伝統文化調査員) ◇参加者／計7人 ■唐堀人形芝居(東吾妻町) ◇期日／第1回:平成26年7月19日(土) 第2回:平成26年9月15日(月・祝) 第3回:平成27年1月17日(土) ◇会場／唐堀集会所 他 ◇講師／金井竹徳(沼須人形芝居「あけぼの座」座長) コーディネーター／篠原敏子(東吾妻町文化財調査員) ◇参加者／第1回:20人、第2回:17人、第3回:38人

(4) 文化遺産を活かした地域活性化事業

※平成26年度文化遺産を活かした地域活性化事業(文化芸術振興費補助金)

地域の文化遺産次世代継承事業(普及啓発)	
〔古典の日制定記念「人形芝居公演と歌舞伎衣裳展示」〕 地域の伝統文化に触れ、伝統文化への意識高揚を図るため、古典の日(11月1日)を中心に、県の文化財である人形芝居や歌舞伎衣裳の展示を開催した。 〔人形芝居公演〕 人形の修復や人形教室の実施で活動を再開した津久田人形さくら座と県指定無形重要文化財下牧人形芝居の公演を行った。 〔歌舞伎衣裳展示〕 県指定重要文化財横室歌舞伎衣裳の展示と衣裳の形態や保存について理解を深めるための講演会を実施した。	■人形芝居公演 ◇期 日／平成26年11月1日(土) ◇会 場／群馬県生涯学習センター多目的ホール ◇出 演／津久田人形操作伝承委員会 桜座 「奥州安達ヶ原三段目 袖萩祭文の段」 下牧人形芝居保存会 吉田座 「御所桜堀川夜討 弁慶上使の段」 ◇入場者／210人 ■歌舞伎衣裳展示 ◇期 日／平成26年11月3日(月・祝) ◇会 場／横室会館(前橋市富士見町) ◇内 容／衣裳展示 県指定重要文化財11点を含む36点を展示。 衣裳講演会「衣裳に命を」 講 師 小栗 幸江 (美濃歌舞伎博物館 相生座 館長) ◇入場者／110人

地域の文化遺産に関する調査研究事業	
【ぐんまの獅子舞調査】 郷土芸能や祭は、年々簡素化されたり、休止、中断されてきている。今回は獅子舞を対象に、各団体の現状と課題を調査し、団体が相互に情報を共有し、継承するための基礎資料として「ぐんま獅子舞報告書」を作成した。 【ぐんまの獅子舞シンポジウム】 群馬県内の獅子舞の継承と活性化を模索するとともに、地域の芸能や祭に対する関心を高めるため、県内の獅子舞団体の現状と課題について話し合う基調講演とシンポジウムを開催した。	■ぐんまの獅子舞調査 ◇調査期間：平成26年4月～平成27年1月 ◇調査方法：紙面調査（一部対面調査） ◇対象団体：233団体 回答数：158件 回答率：67.8% ◇現地調査：10カ所 専門調査員：関 孝夫（上尾市教育委員会生涯学習課長） ■ぐんまの獅子舞シンポジウム ◇期 日／平成27年2月22日（日） ◇会 場／群馬県生涯学習センター多目的ホール ◇基調講演／「獅子舞の成り立ちと未来への継承」 講 師／関 孝夫（上尾市教育委員会生涯学習課長） ◇シンポジウム／「ぐんまの獅子舞の現状と課題」 コーディネーター／関 孝夫 パネリスト／中島 淑充（月田近戸神社獅子舞） 丸橋 良一（千本木龍頭神舞） 剣持 健二（平獅子舞） 佐々木吉雄（羽場日枝神社獅子舞） 原澤 潤治（みなかみ町文化財調査委員） アトラクション／月田近戸神社獅子舞 ◇入場者：260人

4 文化芸術振興のための拠点施設の運営 ＜ベイシア文化ホール（群馬県民会館）＞

（1）管理・運営

施設の管理、利用促進	【入場者（利用者）】
公正・公平な貸し出しを行うとともに、利用料金の割引等サービスの向上に努め、施設利用促進を図った。 また、必要な修繕や清掃・空調運用を適切に行う等安全で快適な施設の維持管理を図った。 さらに近隣への迷惑防止のため路上駐車防止対策に取り組んだ。	4月 15,006人 5月 16,163人 6月 25,879人 7月 20,326人 8月 29,271人 9月 34,167人 10月 26,546人 11月 36,097人 12月 21,553人 1月 28,301人 2月 35,179人 3月 20,114人 合計 308,602人
安全管理	【専門業者による保守点検実施日】 通年 【職員による見廻り組の総点検実施日】
法定点検を始め専門業者による保守点検を確実に実施するとともに、職員による日常点検のほか月1回の総点検を実施し、危険箇所の早期把握と早期の対応により安全で快適な施設利用を図った。	4月14日（月） 5月13日（火） 6月24日（火） 7月15日（火） 8月25日（月） 9月17日（水） 10月28日（火） 11月10日（月） 12月15日（月） 1月26日（月） 2月23日（月） 3月16日（月）

（2）文化芸術事業振興のための施設利用の促進

文化芸術活動に対する施設貸与	【利用件数】
文化芸術活動に対する施設貸与を促進し、文化芸術活動参画を助長するほか、ホール・展示室（多目的スペース）・会議室の空き状況やわかりやすい利用料案内等、適切な情報提供と窓口処理の迅速化に努め、施設利用に伴う様々なサービスの充実を図った。	4月 114件 5月 142件 6月 184件 7月 176件 8月 203件 9月 170件 10月 246件 11月 244件 12月 165件 1月 163件 2月 213件 3月 159件 合計 2,179件
群馬県公立文化施設協議会との連携	【県内公立文化施設協議会 総会】 ◇期 日／平成26年6月12日（金） ◇会 場／ベイシア文化ホール（群馬県民会館） ◇出席者／17館 18名 【県内公立文化施設協議会 自主事業研修会】 ◇期 日／平成26年9月18日（木） ◇会 場／伊勢崎市赤堀せせらぎ公園 ◇出席者／13館 35人 【県内公立文化施設協議会 業務管理・技術研修会】 ◇期 日／平成27年2月26日（木） ◇会 場／太田市藪塚本町文化ホール ◇出席者／13館 27人
舞台・照明・音響の管理、操作、指導等	【大・小ホールの利用件数】
大・小ホールの利用にあたっては、事前に主催者との間で十分協議・調整を行い、必要に応じ舞台・音響・照明の管理、操作について指導・支援を行い、安全で円滑な舞台運営を図った。	4月 22件 5月 20件 6月 24件 7月 40件 8月 27件 9月 29件 10月 26件 11月 39件 12月 25件 1月 26件 2月 30件 3月 22件 合計 330件
県民芸術小劇場	
県内で舞踊、演劇、音楽等の芸術文化活動を展開する団体又は個人に発表の機会を提供し、その活動を支援し県内における文化振興を図るとともに、当館の利用促進を図った。	◇会 場／ベイシア文化ホール（群馬県民会館）小ホール
①親子で楽しむよみきかせクラシック ～うたとフルートとピアノによるコンサート～	◇期 日／平成26年8月9日（土） ◇入場者／142人
②文学と音楽のコラボレーションシリーズvol.4 「日本のロミオとジュリエットⅡ」	◇期 日／平成26年10月25日（土） ◇入場者／110人

③能楽を楽しむ「謡・仕舞・舞囃子の会」	◇期 日／平成27年2月15日(日) ◇入場者／153人
④第30回自主公演「私の方が幸せ」	◇期 日／平成27年2月21日(土)・22日(日) ◇入場者／785人
⑤アンサンブル絃音コンサート	◇期 日／平成27年3月27日(金)◇入場者／191人
親子バックステージツアー	■第1回 〔期日〕平成26年8月23日(土) 〔会場〕ペイシア文化ホール(群馬県民会館) 〔参加者〕11組 32人 ■第2回 〔期日〕平成27年1月10(土) 〔会場〕ペイシア文化ホール(群馬県民会館) 〔参加者〕27組 75人
舞台設置アドバイス	通年(ホールの打合せ時に、利用者の要望に応じ適宜実施)
利用者に舞台・照明・音響の基本から演出効果をねらった専門的な取扱い(仕込み)まで、具体的なアドバイスをを行い舞台作りを支援した。	
舞台技術体験講習	◇期 日／平成26年7月19日(土) ◇会 場／ペイシア文化ホール(群馬県民会館) ◇参加者／14人
高校生以上を対象に、照明技術、音響技術、実践的な技術(初級)を実際の仕込みを利用し現場で習得する機会を提供した。	
芸術文化サロン “風の広場”	通年
絵画を展示するほか、地域の伝統芸能等を紹介するモニターや芸術文化に関する書籍・雑誌を備え、休憩のためのベンチやテーブルを配置した芸術文化に親しむ憩いの場を整備し、賑わいの創出と利用者の利便向上を図った。	

(3) 自主企画文化芸術鑑賞事業の実施

おかあさんといっしょ「ポコポツタイトがやってきた」	◇期 日／平成27年3月1日(日) ※2回公演 ◇会 場／ペイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出 演／ムテ吉、ミーニャ、メーコブ、ひなたおさむ、西けいこ ◇入場者／2, 388人
NHK教育テレビでお馴染みの子ども向け人気番組。こどもたちに大人気のキャラクターと、お兄さん、お姉さんが繰り広げる歌や踊り、そして楽しいゲームやクイズショーなど、ステージと会場が一体となって盛り上がるファミリーコンサートを実施した。	
松竹大歌舞伎 *文化庁補助事業	■ブレ講座 ◇期 日／平成26年6月22日(日) ◇会 場／ペイシア文化ホール(群馬県民会館)展示室 ◇講 師／安保 博史(群馬県立女子大学文学部国文学科教授) ◇演 題／『傾城反魂香』の魅力 自画像が起こす奇跡 ◇入場者／60人 ■本公演 ◇期 日／平成26年7月2日(水)※2回公演 ◇会 場／ペイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出 演／中村吉右衛門、中村芝雀、中村種之助 他 ◇演 目／角力場、襲名披露口上、傾城反魂香 ◇入場者／1, 721人
(社)全国公立文化施設協会統一企画による歌舞伎公演を開催する。本公演に先立って歌舞伎にまつわる音楽や所作、演目解説などのワークショップを行い、理解を深めた。	
ロビーコンサート *文化庁補助事業	■第9回 ◇期 日／平成26年7月2日(水) ◇会 場／ペイシア文化ホール(群馬県民会館)風のひろば ◇出 演／高橋季絵(声楽)、岡庭萌子(ピアノ) ◇入場者／200人 ■第10回 ◇期 日／平成27年7月13日(日) ◇出 演／野口昌也(フルート)、大滝朝絵(オーボエ)ほか ◇入場者／240人 ■第11回 ◇期 日／平成26年8月9日(土) ◇出 演／風車ブラザーズ ◇入場者／48人 ■第12回 ◇期 日／平成27年1月12日(月) ◇出 演／板垣貴子(サクソフーン)、上野なつき(サクソフーン) ◇入場者／200人 ■第13回 ◇期 日／平成27年3月1日(日) ◇出 演／黒澤香(サクソフーン)、須永和宏(サクソフーン) ◇入場者／200人
「ぐんま新人演奏会」の出演等による「ロビーコンサート(自主型・公募型)」を実施し、来館者が気楽に音楽に親しむ機会の提供と館内における賑わいを創出した。	

オペラ「王女イオランダ」ハイライト公演 ※文化庁補助事業 チャイコフスキー晩年の名作、盲目の王女の愛と哀しみの感動物語「王女イオランダ」のオペラハイライトを語り部の案内により上演した。本公演に先立って、ロシアオペラについての基礎知識を高めるためのワークショップを行い、理解を深めた。	■ワークショップ ◇期 日／平成26年5月29日(木) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)第2リハーサル室 ◇講 師／タマーラ・ザヴァリナヤ、ワレーリー・ミツキキ ほか ◇内 容／ロシア語に触れてみよう！、チャイコフスキー作曲オペラ「王女イオランダ」について ◇入場者／30人 ■本公演 ◇期 日／平成26年5月31日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇出 演／タマーラ・ザヴァリナヤ、アナトーリイ・ワシーリエフ ほか ◇入場者／287人
若い芽のコンサートinぐんま *文化庁補助事業 群馬県内で開催される音楽コンクール等の優秀者で今後活躍が期待できる新人に、オーケストラとの共演の機会を提供した。	◇期 日／平成27年1月12日(月・祝) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール ◇出 演／田部井 剛(指揮)、小暮彩夏(ピアノ)、町田はるか(ピアノ)、伊舟城歩生(ピアノ)、千明昇平(ピアノ)、中野瑠璃子(声楽)、中西圭祐(チェロ) ◇入場者／416人
群馬県史跡で聴く古典芸能 *文化庁補助事業 邦楽を聴く機会が少なくなった昨今、地域住民を対象とした出前公演を行い、歌舞伎音楽への興味関心を高めた。	◇期 日／平成26年6月21日(土) ◇会 場／太田市立縁切寺満徳寺資料館復元本堂 ◇出 演／竹本越京(義太夫)、鶴澤三寿々(三味線) ◇内 容／「恋女房染分手綱」重の井子別れの段、義太夫を体験しよう ◇入場者／110人
名画鑑賞会「市川崑傑作選」 広く県民に優れた映画の鑑賞機会を提供した。	◇期 日／平成26年9月19日(金)・20日(土) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇上映作品／19日「野火」、「おはん」 20日「おとうと」、「東京オリンピック」 ◇入場者／419人
国本武春の大忠臣蔵 *文化庁補助事業 今、最も活躍している浪曲師国本武春による新感覚オリジナル浪曲公演を実施した。	◇期 日／平成26年11月30日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)小ホール ◇出 演／国本武春(浪曲師) ◇演奏曲目／堪忍ブギ、ザ・忠臣蔵「殿中刃傷〜田村邸の別れ」ほか ◇入場者／269人
移動博物館「デリバリー・ミュージアム」～自然史博物館がやってくる～ 群馬県立自然史博物館が収蔵する化石や動物のはく製を展示するとともに、自然史博物館職員による展示解説やワークショップを併せて実施した。	◇期 日／平成26年12月20日(土)・21日(日) ◇会 場／ベイシア文化ホール(群馬県民会館)展示室 ◇入場者／1,178人

5 高等学校等奨学金貸与事業

(1) 貸与

高等学校等奨学金貸与事務		
親権者等が群馬県に在住し、高等学校又は専修学校の高等課程に在学する優れた生徒であって、経済的理由により著しく修学が困難な者に対して、無利子で奨学金を貸与することについての事務を行った。		
採用種別	人 数	備 考
前年度からの継続者	113人	計 164人 平成25年11月募集・予約候補21人 平成26年4～5月(一次募集)30名 平成26年8～9月(二次募集)4名
予約採用(中学3年生の予約候補者で高等学校等に進学した生徒)	17人	
定期採用(高等学校等に在学している生徒)	34人	

(2) 返還

高等学校等奨学金返還事務		
奨学金は、卒業・辞退・退学などにより貸与終了となり、貸与総額によって6年～14年間で返還することについての事務を行った。		
返還中(含む返還完了者)	人 数	備 考
年賦返還 (年間返還額を、年1回で返還する。)	99人	小計 504人 平成27年1月 平成26年7月、平成27年1月 毎月 貸与終了の翌月または随時
半年賦返還 (年間返還額を、年2回で返還する。)	363人	
月賦返還 (年間返還額を、年12回で返還する。)	28人	
一括・繰上返還 (返還総額を、一括・繰上で返還する。)	14人	
猶予中(大学等に在学中で返還を猶予された者)	185人	
計	689人	